移總理は 満洲國の経済開設はこれか のにて今秋再び來稿する心 りである して今秋再び來稿する心 の名で来を の名で来を の名で来を の名で来を の名で来を の名で来を の名で来る の名で来る の名で来る の名で来る。 の名で来る の名で来る の名で来る の名で来る の名で来る の名で来る の名で来る の名で来る の名で来る。 の名で来る の名で来る の名で来る の名で来る の名で来る のるで、 の。 のるで、 の。 のるで、 の。 のるで、 の。 のるで、 の。 のるで、 の。 の。

おと密接なる関係にあるを 対で、今後大いにやつて頂 を別件週はせずつ要は王道 を別件週はせずつ要は王道 を別件週はせずつ要は王道 である。それに經濟開發 であるを を別件週はせずつ要は王道

中會では廿日午前十時から開【大阪國通】市長選舉の大阪

津敏男氏

國入

した虚によれば歸國後陳、郭 の剛氏は上海米國總領事館に 会員、宋子文氏は岩倉見の結 を所究中央信託會社に右倉見の結 を研究せんと努めてゐる、右 を研究せんと努めてゐる。 を研究せんと努めてゐるが右 を研究せんと努めてゐるが右 を研究せんと努めてゐるが右

石油等を購入することが強、船舶、工業とり後、船舶、工業とり後、船舶、工業との顧問を招聘し中國

め、冀察冀東附政権の併合間の安定並に日支髄係調整のたの安定並に日支髄係調整のた

船橋沖にモーター鉛で釣に出市民と共に拓相親子も千葉縣で出れれまりの苦熱を避ける

▲峰田喜三郎氏 (機械業) 同 ▲暗田卯三郎氏 (織物業) 同 本部本場太郎氏(戸田組社員) 二十日午後大連へ 一、協本博司氏 (パラマウント ・映講會社) 同

歲

坂間棟治氏當選

した陳光甫、

兩氏

上 信誉来中は遂に 信誉を対威立に

停止した 停止した

水圏の

华南京政府承認

使田

條件として左の四 體的辨法は委員 で研究せしめるこ で研究せしめるこ

可書を要す

可書を要することとなつてる 米國財務官の許

れる事になつてゐる

收入以外の財政收附は兌換券の統制

政権の合同 冀祭冀東兩

た出に釣

時期尚早

臣永田青嵐氏が令息 【東京園通】釣の大

を拾ふ 少年の

▲ 櫻井淳吉氏(同)同 ▲ 常田實氏(大學教授)同 ▲ 常枝肇氏(滿洲國軍人)同 ▲ 郡枝肇氏(滿洲國軍人)同 ▲ 郡枝肇氏(滿洲國軍人)同

陸軍の意嚮

植田大使を訪ひ來滿 の挨拶を述べたる後張國務總理を國務院に訪ひ同十一時外交部に張外交部大臣を訪問して植ンス本國に歸りフランス政府と充分 なる摔衝を行ぶ筈であるが二十一日はホテルに少憩後直ちに關東軍司令部に同氏等は二十五日まで薪京に滯在關東軍、滿洲 國育腦部と滿佛經濟捷機に關する各般の具體的打合せを遂げフラ組合駐滿代表部理事伊 東義節氏同伴二十一日午前八時六十分新京驛清列車で來京直ちにヤマトホテルに入つた、組合駐滿代表部理事伊 東義節氏同伴二十一日午前八時六十分新京驛清列車で來京直ちにヤマトホテルに入つた、

直ちに市長滋奉に移り大多数を以て現第一助役坂間標治氏が常選した

誠會の北支派道學徒研究團一十八日結團式を導げた學生至

支間の新借

欵

研究團出發北支派遣學徒

通京(東

大使に述べたると同様の挨拶を述べ次で矢野政務司長、筒井宣化司長、三城商政科長等外交部 首脳部と猶佛通

難でなからう

張總理ご會見、

氏語る

張外相
ど第

回會談

廿五日まで滯京打合せの上

歸國政府ご重要協議















各學校關係者等多數の見送り原兩將校等に引率され陸軍、 **老られ十九日午後九時勇躍出を受け各校々歌、萬歳の離に** 丸で天津に向ふ強定である 授、浦本慈惠醫大教授、梅島

日正午神戸出港の長江

正が加へられる事が先決

努力 を携ぶに音なる この精神に依つて律せられる この精神に依つて律せられる

特製品カステー

ラ

達

カネタ

ン店

一八六六香

整設は未た計畫の域を脱せず が水大いにこの方面に力を注 業の勃興に依つて経済的水準 を高める事が必要であると同 時に支那の對日態度に充分な

那が對日方針を是正し具體的 に反日政策を清算して我方と に反日政策を清算して我方と に大日政策を清算して我方と

希望者は自筆履歴書を關東局警務部衛生課迄送付せられ條 件 新京居住者にして通勤し得る者勤 務 先 満洲結核豫防會新京健康相談所募集人員 若 干 名

七名は團長橋本京大教

即ち翼察政權治下の治安は

第に協力する必要はない。支 物で → 反日的政権たらしめる のである政権を

見習

看護婦募集

ラア 後繼內閣組織 ル氏

マリオス氏は革命河動の猿大時間を組織したマルでネス。 内閣を組織したマルでネス。 して叛亂の鎮定に努めてゐる 監ポアース將軍を內相に起用 氏が役績內閣を組織、警視總 たが次で海相ホセ・ピラアル 放棄を背んじない限り日本と日貨排斥や排日高率開稅の適日貨排斥や排日高率開稅の適

金組利工

げ

炎暑の折柄皆様には益々御健康に遊す御事と御慶申上げ

ます

貸出こも

附属地營業稅法の適用で

し、もがいてゐる少年の體に細をつけた二本の釣竿を差出

たから何卒御引立を蒙り度く御願申上げます扨て今般左記の場所へ民衆的な格安食堂を開

開店致

錢均

東三條通り賓宴樓筋向

【神戸関通】神戸駐在イタリ 伊總領事

でもあり日本古典文學にも通 、氏は在任四十年、親日家 として知られ勳三等の糟勵者 として知られ勳三等の糟勵者 コ氏は十九日午後三時神戸の 總領事アルフオンゾ・

一、貯蓄預金は利下げを行せて、常墜預金、日歩四分五厘(一厘下げ) 預金貨出の金利引下げに関し新京金融組合では十八日定例 次の如く決定した ▲であるが、その理由は金組その他の貸出は富分現駅のま 銭(二厘下げ)、日本公債擔保、日歩一銭(二厘下げ)、和業債券、減鐵、電々株、和業債券、減量、電々株 貸出の部 預金の部 **能きつけて引寄せ

南く船に引**

で漸く一命を取止めた。最 三四七四③南三田枝ヶ柏 4

東京大阪京都にて

八氣好評を博しつ」

一個……

五

十五

牛 乳 ケーキクリーム

(新京百貨店前)

五

から附屬地営宗税法の適用を

せられなかつたが、七月一日は從來勅令により營業稅を課

南國の花香

3

四九七七番

美味と清潔をモットーとする

電

迅速に御届け致します 貸店舖及貸事務所

右御用の方は 瓦斯、水道
下,店舗、浴室、炊事場、便所(水便))
附下,店舗、浴室、炊事場、便所(水便)) 話2

設備

四六

舞 踊 奇 會 V ٤. ユ 座

より 記 念 會

#

H

堂

◆ 版島高師理科學生十七名 午前七時卅五分率大より 京 京 成 學園鮮滿北支見學團十二名 午後三時廿七分吉林 より着京雅定 上り着京雅定 年後八時大連へ養定

(-)

第一條 締約 職の では デービネル しまり となった、新條約 取りとなった、新條約 定書一部より成ってあるが、新條約によりトルコ政府は即日海峡の再武装 のであるが、新條約 定書一部より成った。新條約 歌の全貌 左の刺しる。 新條約 歌の音鏡は 水ービネル

収極めに成功したとの の政府との間に大々的 の民政府の經済

翼三十四百八千四第

の事態順数は一時に九隻以内との事態順数は一時に九隻以内とす。但し黒海沿間には例外的に増加す、間に黒海沿間に北海軍練習鑑録は別のに取扱い。

近く國民政府に質す

外務當局の意向=

(野口三郎氏(合妣員)同

十一日午前來京ヤマト

借数の

内容は

(日

取引所成案の報で

東株立會停止

案成案の報を入れて大暴落を 安東取引所も 敬華案の影響を受け立會を停削場寄付は政府の取引所改革 つた 朝東京取引所が商工省の取引 朝東京取引所が商工省の取引 関東局入電=安東取引所は今

寄付大暴落の後を受けて

【東京園通】二十一日の定例 ・ 東京園通】二十一日の定例 ・ 東京園通】二十一日の定例 ・ 東京園通】二十一日の定例 ・ 東京園通】二十一日の定例 ・ 東京園通】二十一日の定例 ・ 東京園通】二十一日の定例 ・ 本日東株市場の立會が取引 ・ 所改善に嗣する政府の世条 ・ と称せらるものが傳えられた取引 ・ なった。

所改善案なるものは全く虚析の表示のが進れることは断なるものが進れることは断なるものが進れることは断なるものが進れることは断なるものが進れることは断なるものが進れることは断なるものが進れることは断なるものが進れることは断なるものが進れることは断いては、

米國はこ

形が米國より購入する、 の約になつてゐる、 のおになってゐる、 のは武器彈弾を輸出 は武器彈弾を輸出

に反對の態度を示してゐる、一現地の情勢を以てしては英閣としては之を認むるもの場所を以てしては時期に原則としては之を認むるもの。

論議

されてゐるが、

間 船橋沖にモーター船で釣に出 特け午後四時頃竿を垂れてあ で が波間から開えて來た、ひよ で と突然助けて異れとの悲鳴 で と突然助けて異れとの悲鳴

▲ 村田整磨氏(滿日社長)二 役)二十一日午前延吉へ

夏のこ。たしまひ向にさ暑の的格本よいよいも年今

いつに面方各、かすまいさなし春おてしらど韓一は

寒し遊ばされます

徳務處長

西洲國協和會中央事務局

学也みは単生時代の担出 生めてもの夏の製みです でも植えて丹精するのが せめてもの夏の製みです では何の知識もありませ

「禁家神杉原特派員 験祭すべく記者は廿日午後六 験祭すべく記者は廿日午後六 時の家海数モーターカーに便

水震設モーターカーに便 水震設モーターカーに便 京演線水害復舊工事を

藤保線課長に開くと

一〇一キロ地断の假設線は 一〇一キロ地断の假設線は

か適常な銷夏法は? 在京の

お尋ね

でせらかでせらか

栗田二郎 一代事が多 一、任事が多

が吾々には緊張して仕事。 をすることが一番でしよ う。緊張して働いて居れ ば此位の暑さは問題では ありませんネ……

要もなく一向知りませんであった、空気の清がではないと思ひます、日光の豊かならちに、空気の清らかならちに、空気の清らかないとといい。

神鐵新京階院

路床流失

して

製紙次期減產率

臨時輸送を開始する

を當分中止するに至つた

線路宙に浮く

惨澹たる京濱線水害現場

り平均約四割三分据置と決定では廿日加盟十一社代表出席では廿日加盟十一社代表出席では廿日加盟十一社代表出席

んでゐる、折柄現場觀察の伊地まみれとなつて橋脚を打込一の假散線急造中で從事員連に

領夏など申十暇無之候

行って見たいと思じますとの事です此所には一度との事です此所には一度

一、協和合第二の誕生と 上の選生と 上の選生と 上の選生と 大等換期に で「夏を……春 す」といつたキらな生活 が態ではありません、鏝 いて言べば「時間の夏」

▲ 最忙しく働いて居る 間が暑さを忘れる様です 味に朝夕涼しいこの地で はさほど暑いとは思けず も一度に飛んです

ダンスができ新京百貨店二階豊富富吉野ア

提供漬し、目下二○○米に 地断の第二の水害側所は築

る計盤です

より三名河まで運轉

一、精神工作 東方道線の食 ・ 、 協和工作 一國民中に核心 を全國民に理解信仰せしめ を全國民に理解信仰せしめ を全國民に理解信仰せしめ を全國民に理解信仰せしめ

のり 古屋ホテル跡を本部に關係方 と旅館組合側の遠藤(名古屋) 水を上げ、さきに總失した名 はいよく 當の輸組久末理事の 新京旅館業組合では輸入組合 面に夫々猛運動を織線中であ興鶴

と旅館組合側の遠藤(名古屋) | 面に夫々猛運動を織績中であ

二十日から新京ハルビン間航激加を見た脳訓航空會社では

日は更に骨酸しハルビンゆきの便宜を闖つてゐたが二十一二空回数六往復を臨時墻發旅客

十四機、新京着十三機臨時飛行を開始した、その出資時刻 は左の通りである 本新京競 ▲ハルビン發

を行つたニュージーランド船 に大阪商船でも同社が快速サーヴイスをかざして九月早々 に大阪商船でも同社が快速サ

フ

で復選工事は後一週間も要する見込なので交通部では郵便 連絡の萬全を期するため取取 間の書狀、葉書、日刊新聞は 飛行機輸送を行ふことになり 下、チチハル間に國際郵便の

受け、先づ郵船では裏南洋船では裏南洋船域少の悪化によって獲洲航路は非常な打撃を

◎吳服、斧服、斧品、雑貨、七月二十二日より三十

其他

配船減少

【神戶國通

京濱線の洪水鞭害は相當甚大

郵便は空輸

て新京に薬込む

(二攤)同二時(二機)同三時半 同一時五分

日宇前十一時三十分蕭列車にに互り長春座において華やかに石り長春座において華やか明二十二日夜五時より五日間

お茶入荷新茶入荷

茶上茶道具

同一時四十五分

同零時四十五分

栗島すみ子一座の開演は感

明日來京

壹圓盤

航空會社

と同時に左の工作方針を開明 回ほ協和會では新綱領の發表

輸入組合の旅館兼營

會與部部

新工作方針も發表

十日の理事會を通過せる協和 會新綱領は左の如くである 「一、政府と表裏一體となり 一、、宣應達情を徹底し 一、、宣應達情を徹底し 一、、宣應達情を徹底し 一、、國民生活を實現し 一、、國民生活を實現し 一、、國民生活を實現し 一、、國民生活を實現し

民族相互間の刺轢、際機を 関、國民生活の安定向上を 與、國民生活の安定向上を 與、國民生活の安定向上を 與、國民生活の安定向上を 與、國民生活の安定向上を 與、國民生活の安定向上を

の鐵橋現場には假線を敷設し、連絡の開始をみる見込みである、なほこれ以上の増水なきをいる。

こ十三日までには別連のとも二十三日までには別連のはそれであるが天候の加減ではそれ遅く

午後零時 同九時三十分 同九時三十分

栗島ナみ子

愛里,三叠河間

本日中に

に開通?

四平街經由山東縣師範學校群滿視察團百五十名は二十一日午前へ時五十五分發白城子ゆき列車で白城子經由ベルビンに向ひ出致した、なほ大日本相撲協會一七、なほ大日本相撲協會一七十一名は四平街經由聯位爾に向ひ二十一日午前入時

東京デンディー

更に飛行機を増發

京哈間を連絡

五味(富士屋)大道(大和新館)光永(吉田屋)等十二名の役員が會見、双方より意見 交換を行つた

氏

鮮人民會では在新京朝鮮 映畵 含開催

分會殆ど結成

東洋拓殖 同 (協 和 上、集合委員 (國 務 日 (大) 綜合式典次第 (國 務

開東軍、在京各分會開催協和會中央事務局四時から日滿軍人會館四時から日滿軍人會館

式典獲行を兼ねて行はれ 常日は各分質延長、幹事 事長、分會長は必ず出版 たいと

道義世界の創建

院) (副會長)(十)同日文(中 無本部指導部長)(十一)記 完武辭(中央本部長)(十二) 同滿文朗讀(中央本部長)(十二) 無大人) 一十二) 一十二) 一十二) 一十二) 一十二) 一十五) 一十五, 一

和本部成立宣言決議(首都本部成立宣言決議(首都本部成立宣言決議(首都本部)(二二)大日本帝國萬 一) 视詞视電期讀(中央本部 一) 视詞视電期讀(中央本部 一) 视詞视電期讀(中央本部 一員)(二二)大日本帝國萬 一員)(二二)大日本帝國萬

競馬場ですら

3

た 関けつくや 関はこ十 大候は二十

とはやつと蘇生の思ひが 民はやつと蘇生の思ひが 民はやつと蘇生の思ひが 日のはかり入しばりに市

雨

おらりと變がら

適から北は満州里あたり

頃から大雨

と觀測所では語つてゐる 全痛的で國和附近はなほ 一兩日は驟雨模線がある

り廿五日に

日には全線開通の見込み五日には復舊工事完成二

現在の狀況は漸次減水して居 被害は豫想外に甚大であるがは全長二○○米の築堤崩壊で

地點

為替支拂 急用の場合

金

り天候さへ惠まれ」ば豫定通

を要するものと見られて居る尙今回の復舊工費は約十萬國

相撲一行も

東京娘

明作品 4

豪

に出たまい行方を晦ました

たが、今回新らたに創立されたが、今回新らたに創立された新京輸入百貨店組合の創立 とル内商品陳列所で舉行され 組合長に田村秀雄氏、副組合 長に林金文氏、鳥井正太郎の 雨氏が選任された、なほ新ビル内のデベートは同百貨店組 合によつて經營される事にな 業務細則、輸入組合と百貨店 を開催した結果、 がおで中央通りに新築中の輸 がねて中央通りに新築中の輸 がおでは、 がおでは、 がれて中央通りに新築中の輸 がは、 がは、 ではさる十五日 たが、今回新らたに創立され組合との契約書案等を決定し 別をかね二十三日正午から記で同倉幹事の伊東權吉氏の選の大阪補鮮業内所の強動需求係

第二十八回朔日會は二十二日 (水)午後四時からヤマトホテル二階會顧室で開催實業部 産業調査局調査部長権名悦三 を題する講演あり終つて納凉

▲本社主催各箇所對抗庭球大會申込締切 會申込締切 ● 第三日(兼定) 第三日(兼定) 第三日(兼定) 年 第三日(兼定)

新京朝鮮人民會では在新京朝 鮮人に治外法權撤廢に闘する 認識を深からしむるため二十 一日夜六時半公會堂で講演と 映書の會を開催すること」な つたが當會は多數來觀される 様希望してゐる

▲七・〇〇絃樂合奏(奉天) ★七・三五日本アルプス服 最夜の上高地(長野)日本 での上高地(長野)日本 での上高地(長野)日本 での上高地(長野)日本 での上高地(長野)日本 …今晩の主なる演画放送

▲かけつぎ勝智會、午前十時 ―午後四時、女子青年學校 本水道管洗滌、西四道街、西 三道街、自强街、大經路(西三馬路、西三道街間)午 後九時より 一年後五時、長春座

日朝版大 見れか浮

▲豊田博士講演會、午後一時一年、軍人會館 ふ事である 圏山

は旅客の徒歩連絡がつく見 急造中なので二十二日より 開通は二十五日の兼定で目

来談あれ 変談あれ

融

堂薬房

夏季講習會《九月三十二》

○保證人二名を要す履應書携帶午前中本人 十二、三歳迄日本人 集

新京與安大路三一二

通四十二 一一校地裏

場所 講師

かけ 日時 つぎ講習會 まで但當日一日限り

昭和十一年七月二十一日 金五十鎮也〈生意〉辨書鉄鉛筆各自持書 露月町(女子青年學校(元家事購留所 各種手藝研究所長武末久仁子先生かけつぎ研究所長武末久仁子先生 會の

雀 各位 後搜 满新 鐵京 **社** 友

さい納涼台兼用の麻雀クラブ同 好の各位よ是非一度御納涼台兼用の麻雀クラブ同 好の各位よ是非一度御内容を一新せる高樓の 頂角にて灼熱の苦も忽ち忘 新京七馬路永康莊四階 雀

來遊下る

日掛無崩

手形货出

信

用食出

スポ

111

電話(2) ク

一七五〇番

後以紙上御挨拶迄 御體申上げます今後共宜敷御指導の榮を賜 授を得まして兩夜共大盛會裡に終了致しま 授を得まして兩夜共大盛會裡に終了致しま らし絶 た事を厚く

者元 岩岩 吉 章 郎藏

光柳會代

流

表家

と厚く感謝體在候、就而は更に御取引の圓滑を期する爲新に適任者を配置致候間何亭當地鄭支店は開設以來滿二年を閱し大方の信用强固なるに到り候は各位御引立の屬性に適合せる資産擁護並に利殖方法として證券投資は益々妙味を帶び來り候陳者現下經濟界の醫纏を觀るに低金利政策並に軍擴イソフレの深刻性は必然にて時讓路 酷暑之候ニ御座候處各位益々御清榮之段率質候

昭、和十一年、盛夏先ハ年略儀紙上を以て暑中御見郷を敷ね御校抄迄如斯御座候倍重の御贔負賜度伏而奉願上候

株式部新 京支店

新京视町二丁 電話(3)

株式會社滿洲取引所取引

奉天青葉町一一電話長四七四〇番 四五二人

再び來らぬ絕好の御買入れ時1 一日まで 上處何 競京 (横銀鮮) 目丁三町祝 番七九五三(3)哲智

賣出中 殿方クレ 御婦人方レースお腰 B おっとめ ープシャッ 最後 品品 市價一圓二十銭のもの 市僚七十銭のもの Ø 大 五十錢 奉

い安り



物吉敷の誤りにつき訂正 二十日夕刊岩柳流

栗島すみ

明夕五時開

廿四日まで長春座



箇頸の珠眞グ ートンウマラバー

に何れも此の一座の得意とするところのものであり、出演者顧ぶれをみても栗島の他に 養英二郎、宮島健一、山田博 養英二郎、宮島健一、山田博 人、秋岡敏夫、永島季一郎、 八本三之助、三非長子、葛城文 一子、小栗壽子、栗崎海時 大きなものを有つてあり、出演 を割いてゐる邊り期待すべき 大きなものを有つてゐる、傳 明信子一座に次ぐ異色ある劇 として見述せないものがあ 再映週

帝都キネマ あすからの

あ樂振ぶ丹の赤筍の栗すで一記ヒN意こ男人週の二メ



第五、「銀砂子」二幕四場 花柳情話 ・ 花柳情話 ・ でを女併練吾妻家屋

並大で山生主戀で子み脚照松 見ロアイユあ映ふ背國密を督・化1ロスネーレ

あるおンヤのな首部す味す

映

몔

演

珠

0 頸 飾

御禮サ

ピス

週間

t

G メン映畵の最高峰!皆様は未だあの銃聲をお忘れにならないてせう。 Gメンとギヤングの争闘篇 PUBLIC HERONO.1

ぞ名實共に絕對NO1映畵だ!!

山路ふみ子 豆千

台の扇

2

阿

3

子

頭

リモア

文部省推薦 壓倒的好評裡に封切されたメトロの超大作



御挨

初

H

日

目

題

文藝部

並

演出

0

11

0

劇

0

3

16



IJ

監督」ウオルター・ルーベン



皆 王《 女な 實 演

3

傑 作 3 U.

!!

情花

話柳

砂

子

=

場幕

栗島狹衣演出

三日 0 V) 0 藝題

五 五. 割 圓

日

五. 時 開

地 0 讃 をお 產 1= 愈 A 當 お 目 見

萩山輝生原作

他田義信脚色

五台

乗り失敗し易き日 吉運の如くなれ

源劇

告示第一

五

十錢

ちった二〇年にかけて露西亜 たのであるが、一九一九年か たのであるが、一九一九年か たのであるが、一九一九年か たのであるが、一九一九年か

満洲に於ける

大京國通》日銀の上期に於 は持續すべく注目される(単 は持續すべく注目される(単 は持續すべく注目される(単

新 · 1001W11001 X31 XEX

▲上半期生產高

前年度 比較增

蒙政部は改良に努力

支新情勢に應じ 鮮銀支店を擴充

回續數

落札 一萬三千五

- 2°<10°00 森 川 組 - 2°<10°00 森 川 組 - 11°<0°00 森 本 組 - 11°<0°00 森 本 組 - 11°<0°00 森 本 組 - 11°00°00 長谷川工務所 - 1°<10°00 福昌 公司 - 1°<10°00 福昌 公司

#二日前場)

21.2

物を輸入する旨

DI BOK

經濟電報

呼倫貝爾の羊毛に 東家公司企劃

【東京國通】鮮鍋の北支に於 右改組に伴ふ諸具體案を作成 想達 を変にする支店は天津、青島等がある して居るが特に北支々店の擴 が、 が各支店は天津、青島等がある して居るが特に北支々店の擴 が、 変に支店としてその機構上一 重大關係あるのでその正式着 千一 変に対する変質し得る様北 待ち諸関係方面と最後的協議 が、 変に於る支店を改組擴大する を重ねた上でする豫定である ばった 事になつた、鮮銀當局は既に を重ねた上でする豫定である ばった 事になった、鮮銀當局は既に を重ねた上でする豫定である ばった 事になった、鮮銀當局は既に を重ねた上でする豫定である ばった。

場谷野

日業工事

生絲輸送の

新京取引所市况

高二十九八七 王小高大 現 月月月月月豆蜀 海 寄 物 果假吸吸器 混豆栗豆 物 明 (七月廿一日前場) 元号 号 でラ大 名三 | 人 | 一次名 市立 >>.4 車をM 16.4

廿四日まて料金平鏡

四平街西區南町

純情

3,52 7,14 4.58 8,40 9,49 10.52終 一本店 新官 一本店 新官 一本店

一九智比一大公

仙人及 人工留比

い へんと

豆

2.54 傷手 12.00 8.00 4.00 9.20 5.20 來并拓殖株式會社變更 (支

各地特產市況

一商號使用者,氏名住所 林 茂治 新京特別市大林 茂治 新京特別市大林 茂治 新京特別市大 年資生堂新京販養株式會社變 更 更 一代表取締投石黑繁治、昭和 十一年四月廿八日登記 日左記,者代表取締役=就 二日登記

明和十一年五月四日北米合北米合衆國桑港ニューモントゴメリート五十五番地ノ支店リリートカーオメ 三菱商事株式會社變更(支金三千圓 久保マス 同上金三千圓 久保で出 岡上金三千圓 久保で出 岡上金三千圓 久保で出 岡上金三千圓 大保正也 岡上金三千圓 大保正也 岡上

一掃した名器 ての缺點を

氣發 蓋 音器

高

福祉新京・七日がスー年七日 一年七月十

日迄二税捐局長二十一日迄二税捐局長二十一日迄二税捐局長二十十日迄二

懐中電燈





在記ノ者監事ニ就任

公主戲柳町十

京日本帝國總領事館



新卓上型電

一二番地京城府西小 京城府西小門町下監査役ニ軍任ス を報か会第一〇十二十六號 = 佐リ承知を報か会第一〇十二十六號 = 申告スルラ要スを報か七月一日附滿洲國政を報か合第一〇九號及財政を認った。 「本記各項ノーニ該當スペラ要ス。」 「本記各項ノーニ該當スペラルル」 甲告スヘシ アニー日迄ニ移捐局 アニー日迄ニ移捐局 アニーのでのであれる。 アニーのでのである。 アニーのでは、アントスルモノのでは、アントスルモノのでは、アントスルモノのでは、アントスルモノのでは、アントスルモノのでは、アントスルモノのでは、アントスルモノのでは、アントスルモノのでは、アントスルモンのでは、アントスルでは、アントスのでは、アントスのでは、アントスのでは、アントスのでは、アントスのでは、アントスのでは、アントスのでは、アントスのでは、アントスのでは、アントスのでは、アントスのでは、アントス

松田理事の報告で最後的協議

新京商業惠校局根 一面"和"000 戶 1四"和"000 戶 1四"和"000 戶 1四"和"000 戶

藤四一 內 嘉十部川田 村市 湾二修 直銭繕組組組組組

中にて決

市觀察台廳舍及其他新築 一大倉 土木 大倉 土木

一九片八分工 四八階比三分子 四八階比三分子 三九弗四分子 三九弗四分子 三九弗四分一 三九弗四分一 三九弗四分一 三九弗四分一 三九弗四分一 三九弗四分一 三九弗四分一 三九第四分一

二十九人七後 ●月月月月月 ●月月月日日 ● 限限財限 ● 限限財政 ● 国

耐人ピーツ運局穴工

等を考慮に容れて立案したもので内、外船の比率は邦船七十五パーセント見當と見られてゐる何同プール結成問題は引續き集貨にも被及の撤あり、結局ニューョーク、神戸間の邦船のとしてその成行は注視され 満洲セメ

以組決定す 東京國通」 補州セメント自 証時株主總會を開き、資本金 本百萬圓を四分の一に減資し 同時に倍額均費して資本金を 一百五十萬圓となし、增資々 を附鑿可決し、次で之に伴ぶ を附数可決し、次で之に伴ぶ を検査世五萬圓は全部康總組 を検査がよるの件 を検査が表別されるの件 を検査が表別であるの件 を検査が表別であるの件 を検査がある。 をして、 をして をして、 をして 発屋ホテル

電話 四九六六

で表明してあるので九月中に を表明してあるので九月中に を表明してあるので九月中に を表明してあるので九月中に を表明してあるので九月中に を表明してあるので九月中に を表明してあるので九月中に を表明してあるので九月中に を表明してあるので九月中に ト見に意船の談程たれ遅のプ 電楽解放については来月上旬 東京、名古屋、大阪及大連に 大で十萬株を公募資出し残り 十八萬株は生保團及び電業状 大、賣出し價格は十一年上半 ち五十三圓五十銭とし、公募 なる筈である

本永安街消防分駐所宿舍斯築 工事 本永安街消防分駐所宿舍斯築 土建ニユー 七千八百五十圓 ス

租 ■ 1840°00 神谷工務所 ■ 1840°00 神谷工務所 ■ 184°00 長谷川工務所 ● 184°00 長谷川工務所 ● 184°00 長谷川工務所 ● 184°00 長谷川工務所 本社丹江電話交換所給排水工 高 岡 組 184°200°0 福昌 公司 184°200°0 福昌 公司 184°200°0 福昌 公司 184°200°0 横 林 組 184°200°0 横 林 和 184°200°0 横 林 和

銃鋼需要の増加

日鐵鐵鋼增產

鋼塊は前年より九萬頓增

和 のであつた、しかるにその後別に具體的な方法の決定を見別に具體的な方法の決定を見要面には日本品大連着荷一袋裏面には日本品大連着荷一袋裏面には日本品大連着荷一袋の一般がある事が指摘されてゐる事が指摘されてゐる事が指摘されてゐる事がおる事が指摘されてゐる事がおる事が指摘されてゐる事がおる事が指摘されてゐる事がおる事が指摘されてゐる事がおる事が指摘されてゐる事がおる事が指摘されてゐる事がある事が指摘されてゐる事がある事が指摘されてゐる事が

H. Y.

6 • 1 5 1 0 • 5 3

替相場

於開先乙水 宿 負已罐

いづれ何らかの「發動」を見いずれ何らかの「發動」を見いずれ何らかの「發動」を見いまた、生産者側はそれで結構だらうが消費者側はそれで結構場合である▲藻洲煉乳を盛んをせざるを得ね、統制といふをせざるを得ね、統制といふをせざるを得ね、統制といふをせざるを得ね、統制といふをせざるを得ね、統制といふをせざるを得な、統制といふをせざるを得な、統制といふをせざるを得な、統制といるとない。

第一四 第三回 海爲替 O Q

人北五角 那 一八向 六分 三 ●二黒の人 進むべき時間 り進展の妨げらる1注 ・ と辛と寅が吉 ・ と辛と寅が吉 ●三碧の

●七赤の人 西本 中と丙と辛かさ 中と丙と辛かさ 中と丙と辛かさ

能変音 で得る で表音	を得ずと解發すべしへ 虎穴に入らされ	かに出で 4相談せよへ 家居して思案す	る事も挫折を生ずへ 心に落付無く成と変が吉	に通達するに至るこ 年が古	〈短慮の爲凶帯起る
怪盜白頭巾前	新一回 11,50	第二回	第三回 7,14	世日より	

5,48

か吉	事も挫折を生ず	心に落付無く成	が吉	通達するに至る	氣に緩みを起さ	が古	慮の爲凶帯起る	and the same of the
III		二归 14		廿日よ		AND DESCRIPTION OF THE PERSON	Sales Sales	
	8	.23 .30 .5 2	2	廿日より廿三日まで				

に緩みを超さ	の爲凶帯起る	吉るな社意日
	TENET.	127

起後に	造日	UL	B	四四	世月
				1.4	1
福		男	性	1	•
1		寶			-
ネ		木	路台	情	+

金一萬圓 有限 金一萬圓 有限 山本三千技 同上一代表社員山本マサラハ昭和 一代表社員山本マサラハ昭和 一名代表社員 一部任公司上左者代表社員 二就任公司上左 ●新京金融組合變更 一昭和十一年四月二十七日左 記ノ渚監事ニ重任ス 被末往雄 新京梅ヶ枝町四 丁目二十八番地 光 哈爾震土廠街二

甘南縣本事

正過素陶職化合辟

(--)

故

櫻井多事官

0

六日

後處理に購し小川商相は開議【東京関通】東株立會停止審

談話の形式を以て膣明書を設

の長短期南市場並に實物市場部は市場中止に就き協議を重に東京図通)東株取引所育監

中止の瞭解を求めてゐるの前後楊立會を中止に決定、

△小川商相談

午後零時二年の東京國際

左の如く言明した・
馬場蔵相は二十一日

取引所改善案は

間工省の調査委員會で調査中

は全然考へて居ないところで新知しないところで新知りの取締り等取引の取締り等取引を、東株上場の禁いて居るが、東株上場の禁いて居るが、東株上場の禁いて居るが、東株上場の禁いでは、東株上場の禁いでいる。

左の如く勅任昇敍と決定し

が廿三日依顧免本官の競令

任內閣嗣查局關查官

外奈川縣程濟部長 大津

敏男

商相聲明二

撃行される事となった(寫真は櫻井参事官殉職記念碑)

記念碑建設さる

質業部方面の意向

聖堂

業 達 成

關

平島氏談

舉

國總動員を

綱領章程改正 は二十

には應じ得ず

ため

間明したるものであります。 を関するものであります。 であります。 であります。 であります。 であります。 であります。 であります。 であります。 が、以て建國の聖 とに徹底浸透せし といるものであ られたるものであ られたるものであ られたるものであ のであります。

acれ特に昨年島 旧し、一昨年に 日間にし、一昨年に

帝御訪日の後には回ラン訓を協力を関係に建國の特神と理想の特神と理想の特神と理想の特神と理想の特神と理想の特神と理想の外の情勢は本會をして要に一段の飛躍を必要とするを認むるに至ります。 かます。 関係の場合は此の御皇旨に表き使命達成の爲に微力と基準を全力を傾倒して努力と基準を全力を傾倒して努力と表きなの情勢は本會をして思邦が陥別の情神と理想を必要とするを認むるに至りません。

通進する現代の 国連する現代の 国連する現代の を遂行する関係にしたに過ぎません。 一、 會員の規程にしたでは のを達成せんとするものは之を自員として のは之を自員としたで のは之を自員としたで のは之を自員としたで のは之を自員としたで のは之を自員としたで のを遂行する関係上政府の を遂行する関係上政府の を遂行する場のであり、愈々戒 でありました。 のであり、愈々戒 でありまして のであり、愈々戒 を変形でありまして のでありまして のでありまするであります。

行願ます、

事ができます 使用になれば簡單に正確なる寫度を見る 撮影の時には必ず露出計(寫度計)を御携 再度寫す事のできない場合右露出計を御 貴重なる物を撮影する時又は

テレジス 森林資源枯渇の虞れあり

があるのでパルブ材拂下制限があるのでパルブ材拂下制限

ルス海峡地帶の再武装を ・ パンヤトルコ大統領の命 ・ 定書明文に基き感よダー ・ 令を下した、関軍五千はケマ ・ の調印を了すると共に附 ・ タンプール駐在部隊に進軍命 ・ の調印をでした、関軍五千はケマ

現行諸制度を改革し

國防國家の

建設

陸軍の國家總動員計畫案

夾議會に提案せ

外相國際電話で 海峽會議經過を聽取

軍が最もその管現を要してゐ 定、對滿國策の確立と共に陸 政機構の改革、國民生活の安 更に陸軍は右國防の充實と關 刻下の重要問題であるが、 員機密保護法の制定、軍需工 痛感し來るべき通常議會にはて國民登錄制を含む國家總勘 豊の大綱を確立し置く必要をある、即ちこれが手初めとし 正等に依つて我國家總動員計國家の建設に努力せんとして 業動員法並に資源調査法の改

に實現か に直接参加して貴重なる大職 るが大體今年末或は來年早本 なりを國防の見地から既に再 は大職終了がら今日に至るま は大職終了がら今日に至るま は大職終了がら今日に至るま は大職終了がら今日に至るま は大職終了がら今日に至るま は大職終了がら今日に至るま は大職終了がら今日に至るま は大職終了がら と 聯して國防國家の建設に向つ 満洲の躍進

に驚

本を對象として進捗してゐる

るところであが、一方支那にことは我が軍部當局の重視する。

提案せんとしてゐる 國家總動員機密保護法制差當り軍需工業動員法の

定を正

を購入、着々整備を急いで居 が日新生同盟を結び、抗日精 が日新生同盟を結び、抗日精 のためと稱し防禦施設を行ひ のためと稱し防禦施設を行ひ のためと稱し防禦施設を行ひ で互額の軍需品

嚇買收等をなし,更に最近は支新運動の中心人物に對し蔵

革命軍の本土上陸で

西班牙全土震駭

ドリー

市に凄惨の氣漂ふ

に就ては今日まで聊か等間にけて居らず、関防國家の建設 の充實を完成せしめて現行の過ぎてゐるので陸軍では國防 今朝来京した佛國經濟使節ルコシエン・メルレ氏は宿舎ヤマトホテルに少憩後午前九時中國務院に張總理を訪問次いで関東軍に板垣忌謀長、外交で関東軍に板垣忌謀長、外交中につき會談午後更に關係各件につき會談午後更に關係各

組織制度に改革を加へ、関

國防

東株長短期兩市場

日立會停止

質物市場の前後場と共に

全然闘知せずる

藏相言

明

大津

敏男氏

】東株上場禁止門

: (1

曜

一海林公司並に札免公司に對し 一海林公司並に札免公司に對し

らしむる事になり、目下各社保護並に木材市場の訓整に営

水)

中東海林、札免兩公司合併

來年早々に實現か

洲

林業公司に

佛經濟使節メ がヤマトホテルに記者園と會 支那に居た關係上滿州國に がたこゝ致年間の隨進振りは 一覧も度々來て多少認識もある がこゝ致年間の隨進振りは 一覧を持つ底を調の上將來 別に經濟提携に致すべく の満洲經濟提携に致すべく でつて來た、從つて今度の

歴に就く 歴に就く が構果を携へて一旦 の結果を携へて一旦 が表にない、多分二 には再度來 十月頃には再度來 十月頃には再度來 であるが、其の が、二十三日日 であるが、其の が、二十三日日 であるが、其の が、二十三日日

十二日午前中財

だても充分取調べを場合のる旨を説明したる馬場職相も全然右馬場職相も全然右馬場職相も全然右馬場職相も全然右馬場職相も全然右馬場職相も全然右馬場職相も全然右馬場職相も全然右馬場職相も全然右馬場職相も全然右

でも説明した通り金融統制 の立場から實現する方針で ったも説明した通り金融統制 立して目下具體的方法や範 頭に就て事務當局に研究さ せて居る、先般大麗省の事 をで居る、先般大麗省の事 が成るの事 が成るの事 が成るの事

なす事をある所である所である所である。

緊經濟部長は世一日の閣議で 東京図通』 議州國民政部總 「東京図通」 議州國民政部總 電武装して市内を巡っし警戒 軍武装して市内を巡っし警戒 原除六千名も二十日午前首都 地方勞働組合も總網菜を宣言 して全組合員は首都防衛に協 力、劇場、商店等は全部閉鎖 市内は棲慘の氣が濃つてゐる

第二次日印會商 第二大

▲孫護氏(電業會社《長)二十一日午前爾京 ◆田中酉三氏(大阪府情報部 長)同 ◆施賀本氏(ハルビン特別市 長)二十一日午後奉天へ

亭 台珠

【大連関通」 補鐵東京駐在大 潤理事は廿一日午前十時入港 版りの同理事の来滿は来る九 月任期滿了を控へ各方面への 持護のためと見られて居る。 尚ほ同理事は近く新京をも訪 大連着 大連市大山通三五番地



大淵理事

トリオプラン F2.9=ンパー付……¥ 70.00

¥ 60,00

デッサF2-8コンパ3付 ¥130*00 ¥108.00 ¥ 98,00 ₹ 75,00

ペルデイナーカメラ35ミリフイルム使電

级 替一五三〇章 電話②四六〇一番

綱領章程改正に

右に關して中央事務局次長平一日發表旣報の如くであるが 島敏夫は次の如く語つた

臣の歓迎午餐會に臨む豫定中銀倶樂部に於る張外交部大

の如く述べたの如く述べた

として盤よ海峡地帯に不落の 要個を建設する意園と解される、選駐部派は歩兵、騎兵を 主力とし砲矢、機械化部職が 全に海峽兩岸を占譲する豫定

署に韓市長を歴訪、正午には 関務院に大達總務聴長、市公 政部に孫太臣を訪問、夫いで

外票の軍備擴充

佐り一億元の軍需品購入を企 に軍需品購入を主なる目的と に軍需品購入を主なる目的と する特殊協定を成立せしめた と傳へられて居るが、この事 陸相より各閣僚の注意を喚起 り注目さ

る挑戦的意向の現はれとして は支那の日本に對する**課骨**な ※殊に刺戟して居る 禄であり報告内容は各方面よ請する事の急務を力説する検 外國の干渉は 乎排撃す 松岡滿鐵總裁

建國十五周年記念日を擧行し通】蒙古人民共和國は此の程。

廿九日歸連

機

コンバー村······¥ 85,00

定價 三五・〇〇

魔を得しめ其の鷸峠を埼進せり民族相互間の軋轢、摩擦を り民族相互間の軋轢、摩擦を

の事ども(三)

おい、已むを得ず苦衷を訴へて 手紙を出すが何度出しても返 事が來ぬ、女將は心配で送う 人 我慢が仕切れず汽車賃を

辞誕士の余の名義で突き付け 野道士の余の名義で突き付け がすると云ふ最後通牒を依頼

ぶと新鷹の女將に申入れてで渡し残額は暫く御船豫を

生に對して體を失する點でも

とき同郷の先輩なる先

にはならぬ

主く其通り

して三四百圓を即

一任して異れといふことであった。まに角其事は自分に

總領事

館に設論願を

りは溜飲が下つてこんな愉快変で居る内に全部奇麗に返し変で居る内に全部奇麗に返し

君を訪ねて云々しかくと打に歸り更らに奉天新聞に佐藤

作意無く先生の 多く勢れも自然

流窜で些の

き出しそうな顔

たといふことか

しめつつ頭民的融合を聞る」といひ、厚生工作に於いては「建國の精神理想を經濟生活の上に實體化せしめ「重菜の振興、図民生活の安定」は就中緊要なものであらう、は就中緊要なものであらう、は就中緊要なものであらう、は就中緊要なものであらう。は就中緊要なものであらう、は就中緊要なものであらう。なだそこには今後に於ける不斷の努力、全體の協力がる不斷の努力、全體の協力がある。ただそこには今後に於ける不斷の努力、全體の協力がある。ただそこには今後に於ける不斷の努力、全體の協力がある。

先生が余に對し君に折入つて 機入度いことがあるとて下の 要良顧問の英日本軍人が俺は 要良顧問の英日本軍人が俺は 時には藝者を二王人連れて老 に強遽まで豪遊に出掛ける。 一個月餘もこんなことが疲き いざ御歸奉といふときには敷 いで強の游襲費が全部掛金と成

おけ一つ新聞で大連の告訴と れぬかと類んだら是れ亦快話 をして臭れた、難て大連の告訴と が来ると其日の率天新聞の夕 が来ると其日の率天新聞の夕 が来ると其日の率天新聞の夕 に少將待遇と云ふ評判であつ は少將待遇と云ふ評判であつ た)云云の記事で前哨職を関

たけれど極めて砂儀正じく人たけれど極めて砂儀正じく人

が一夜文星 動ちには 音イン星の落と

ある。この中に在つて、政府 種々なる變移の中心的目標で それが最近に於けるこの國の

七月中旬の

對外貿易概算

種々意見交換の結果當業者側 邸に關係官民源談會を開催

世日午後商相官

七

展をこの國の特異な歴史は國家機働としての協和會の

帝國政府は現存の基礎に於

概算左の如し(單位千圓)

後永久的に需要の確保、沿の弦達を助長せしめる爲合い。 國策的見地より人浩纖維

害を未然に防止す

を實施せしめ斯 業の亂立による

五萬米

ラフタ

岡和工作の方針に「國民中に

1

杏

487

百世

かぬ矢張告訴す

変し翌日は品川少將夫人が大 でると策職意外に早やく功を

說

四億

圓

H.

ケ年計畫

電話事業擴張改善

賴母木遞相の腹案

お京も満洲帝國の首都として 日に月に勝股發展し文化も向上すると共に都市の衛生設備 生すると共に都市の衛生設備

警察も附近にあ

附近の住民の迷

だしきには がしきには 薄入

体の放棄

月二十五日であつた、いま満 大同元年春以來諸般の準備が 大同元年春以來諸般の準備が 、そ の正式發會を見たのは同年七 建設の偉業着

満洲帝國協和會の新名稱の下に會の機構を全面的に整備し新しき綱領を發表するに至った。それは既往の經驗に鑑みた。それは既往の經驗に鑑みた。それは既往の經驗に鑑みた。それは既往の經驗に鑑みたものとして理解され實踐されればならぬものである。 社會的分野に亘つての分會組しい情勢に適應すべく版汎な 四個年を經て、

民間の非難に 濠洲政府悲鳴 本 ケ年計畫を以て國内、國際電と り豪震、福州方面に連絡を以 で朝鮮終由の大陸線、九州より かに連絡する を以表が、福州方面に連絡する を以表が、福州方面に連絡する を以表が、一大擴張家を断 ですること」なつた

亞細亞

F.

,v

對日通商交渉再開か

を提出すべく熟慮して居たが、サ日外務省に達した情報に に依れば十七日ライオンズ首に依れば十七日ライオンズ首に ら三日間メルボルン市で秘密動の為その命を制せられた全動の為その命を制せられた全動の為と対策を開始がある。 をして困難なる地位に陥る標かり、大変動は慣まれたいとて政府がの苦衷を訴へ牧羊業者幹事長に政府との情報を中心に討論の結果、牧羊業者は、約した懸であり、之等の情勢より判斷すれば濠洲政府は選出る事を遠慮し度いと公より判斷すれば濠洲政府は選出の事を遠慮し度いと公より判斷すれば濠洲政府は選出の事を遠慮し度いと公との情勢を対した影であり、之等の情勢といる。

會を

近く 日濠通商交渉の 有別の底意あることが別かに

断乎たる方策があるのであるという。

変世界の創建を期す

日濠新通商交涉

官吏懇談會開催

斯業の亂立防止に意見一致

今週中に開始され

、組織工作、與 工作、厚生工作、以 のに定められた精力

者の ・ブルファイバー工業の設達 助長策を調ずるに先立ち営業

が 結の交渉を

人造繊維統制中心に



等の工場施設に一段の趣きを其他及び稼働者に對する待遇 オリ

大る五月二十八日地鎮祭を執 大道には竣工する核様である が此の會配が特に能帯防砂層 が此の會配が特に能帯である が此の會配が特に能帯である

工場建築進行 十月末までに竣工の模様

6 世間間近くの 強道の工場引込 と云ふ準備ある一同朝夕禮拜稼

に亜細亜神に亜細亜神 ▲大連 麻 俊 表 10°00 版 \$10°00 版 \$10°00

別生 寄糸

各地商品市況

九三、

任せられつ」あり聞けば某産

二六五四 九三

て類りに出産見の死體を放棄

貴紙を通じて斯

七九六三二六 九九七二六四

> 七月二日後場) 商况欄

本信女子でカナダ、イギリス其他二、三組が多少申込が遅れ 中日迄締切を延期することに なつた

七八和名

迎歌稿授

義長

★京中央通 (銀京神社前) 四 地域はありません。柳凄い勢ひで、柳凄い勢ひで、

町田忠治閣下曰く 生活難・就職を仰ぐが如く、前途に希望をもつことが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」をが出來る。」とが出來る。」とが出來る。」とが出來る。」とが出來る。」と述述を表示。

此すに ・ はありません。 ・ はありません。 ・ はありません。 ・ はありません。 ・ を が物凄い勢ひで費れる する。 ・ で 三輪田元道先生日く 實玉の如き教訓に充たされ、讀者は「自分も實教訓に充たされ、讀者は「自分も實」と決心するに至らう。」 古川英治先生日く 中にも社員店品はる處最も實際的で、計ある佐藤氏の書ける生きる力が生活ある佐藤氏の書ける生きる力が生活を表して讃まれる事を祈る。

ジャズの最高層

あじあ薬局 語話 二二 大四

淋 古 町二十 (太子宝京 旬



三二十八十年 清園洲及諸官廳指定 其他代表的美術建 共他代表的美術建 0 建築完成

盤 ナ ガ サ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ 合せは最密特的店へ御申込其他群領御問 レッドマン

八日陵上競技外八種目の受付イツオリムピック委員會は十一ペルリン十九日愛國通)ド ムピ 陸上競技多加 を締切ったが決定した陸上 技各種目の参加人員次の如 一、トラ 中の亜細亜ビー中の亜細亜ビー を 八工車建物 本天城西工場が記 五月限物 手形交換高 (廿日)

三十三銭

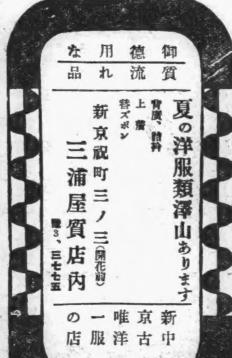
新10m枚 185°45元以 7 票 上 本枚 119m°45元0m 鮮魚小賣相場

#

の病でない事が分 なんな葉ら注射 などんな葉ら注射 でる方。のみ葉で が過じて でる方。のみ葉で がある家傳養・

新京興安大路六〇六 藥 慢 急 鯷 性 性 症 用 用 用

病 消 渦の 家傳特効 定



武道大會

見し、蟷螂して一臓六十歳のを 新髪にな「髪刺わかもと」を拜 新髪にな「髪刺わかもと」を拜

略)弦に「髪刺わかると」に懸

圖

引換券を知

御活用下きい

教育資料會

大切なる教訓が絶まれつくあつ てゐる時季であり、運動不足と

日下釈那製は、大多竹を極め

た時「髪肌わかもと」が質問

第一季に素いて盛大に奉行する で入月九日道場開きを兼ね成 調する一手段として、樂土建 南年祭は廿六日大連を始め全 北全道の武道大會が開催せら 設の人柱と化した殿死者墓碑 南年祭は廿六日大連を始め全 北全道の武道大會が開催せら 設の人柱と化した殿死者墓碑 市が、管内沿線における殿嶺 の製備に満手せることとなっ の製備に満手せることとなっ の製備に満手せることとなっ の製備に満手せることとなっ の製備に満手せることとなっ の製備に満手せることとなっ の製備に満りる製造条件 が、管内沿線における殿嶺 の制査並に清描及び殿蹟条内 が、管内沿線における殿嶺

作與し日浦不可分の關係を强に愛護村民に對し建國精神を

協和會新章程

第十條 中央本部委員は中央本部委員のの職を担ることを明書を記述されて知識し中央本部委員を以て組織し中央本部委員を以て組織し中央本部委員の職を担ることを要する。

調査
と清掃

たが、管内沿線における 戦に 東京者の 基碑は 十数ケ所 はが、

会議のため健康に関する講像 を行ふほか徒歩主義を顧則と し左の如き行事で健康週間に は無朝午前七時三十分より卅 でが、ほか徒歩主義を顧則と し左の如き行事で健康週間に は無力る訓示、午後は枳花江 に於て日光浴同七時より工 に於て日光浴同七時より工 に於て日光浴同七時より工

樂

健康相談に應ずることにな

佐来臨當地小廳 一位来臨當地小廳 一位来 日本年度公主樹

就職第

0

胃腸病から救はれ (大単) 今

正孝

117

公主嶺簡閱點呼

電送で表別である。 本二日松花江において汽船遊 本二日松花江において退社後 日光浴デーを催す 本二日松花江において退社後 日光浴デーを催す

| 七名 | 一名、競響・デース名、競響・デース名、競響・デース名、

義なる企てに深く感謝して

哈鐵局の青年祭

優勝盃

ームが獲得するものとす(武部關東局總長寄贈)三箇年連續優勝チ

回庭球大

會

一備考一各一チー

殿、當日は簡單な中食を主催者で用意します、

雨天の

時は八月 の勝拔さ

ム三組 (ほかに補欠一組) 試合方法は三組

一日に延期

新京日

日新聞社

白裝束勇し

來る二十六日盛大に舉行!

警察行政の補助機關

街村制度を實施

現地則應主義により順次指定

南部國住線の終端解牡丹江 を起點として洋々と流れる牡丹江、その支流たる五虎林河 島斯禪河等に沿ふて或は溪谷 を縫ひ或は山腹を走り又は瀑谷 を縫ひ或は山腹を走り又は瀑谷 でっか所謂中部國住線並に前 り、新興都市林口に至る百十 り、新興都市林口に至る百十

おされてゐない。見る 車の直ぐ後に連結され 車の直ぐ後に連結され ではす。

氣分

家庭医学

る定刻發車の汽

★お腹。

0

徽

利通り中部 岡年 で汽車は午前 の場、龍

は相容離工事

線の終端腰林口 に到着した

傳染病猖獗

の新學說と綜合榮養療法胃アトニー、胃膓カタル等々胃擴張、胃潰瘍、胃下垂

哈鐵健康週間

裸体建國体操と

で一週間に亘り健康週間 配布する かい 単版を増進し質質別健協 本計入日事務所及家庭の清潔 はの健康を増進し質質別健協 本計入日事務所及家庭の清潔 はの健康を増進し質質別健協 本計入日事務所及家庭の清潔 は別演機路局では從事員と家 貧及映画の會を催す 徒步主義を勵行

版近四、五日の

被逐して、常化も無って融くなる 数でも恐怖心を生じ、一層食感が がする恐怖心を生じ、一層食感が され、これも食べてはいかぬ。あ といふ様なことになります。といふ様なことになります。 たって、凡て慢性病の治療には、影響の治療が暴力であつぎ、緊蛋 販車な食養生を守らればならぬと 性質際病の治療に置つても、いた質のですから、

全新京各箇所對抗

一十二日正午限り

七月二十六日午前九時

7

胃溃瘍の治療に

いとされる機になりました。

ででは、 ででは、 ででといふマッカリソン郷十等の の受賞素の不足から來る、受養別 の受賞素の不足から來る、受養別 の受賞素の不足から來る、受養別 の受賞素の不足から來る、受養別 の受賞素の不足から來る、受養別 の受賞素の不足から來る、受養別 のできたい。 できたい。 できた 注射して著効を収め得る事を終見てミノ酸の一種なるヒスティンを

製して、どの影響者が不足が空いたといふだけでは、食慾はのります。 しなくてはなら

ないロメーターであつて、深に をを対する部一の手動りと もなります。併し

で胃液を試験管内に採取する様なで胃液を試験管内に採取する様なは、 するとか

分泌して、消化の準備をします。 呼液を、質内には消化液を吐んに 就しては、アルカリ性の唾液を出 の唾液を分泌し、酸つばい食物にば乾燥した食物に對しては、多酸 も建つて来るといはれます。既へ になって来るといはれます。既へ になって来るといはれます。既へ 合協力による、所

三に快楽な精楽状態にあること、第二に地が食物を思い得べること、第一に常設であること、第一 して、感ち食欲什の分泌が止まっして、感ち食欲什の分泌が止まっ てしまひます。節ち食欲什の分泌 食慾を誘

して來る様になるので

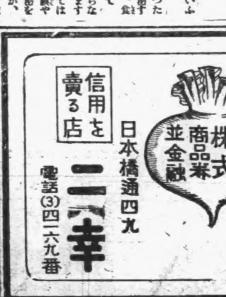
(前級) 小牛堅生々活を終り、 が特別の一員として就職故しを が特別の一員として就職故しを が特別の一員として就職故しを が特別の一員として就職故しを 連まず、一層頑張るべきが職の 第一歩に於て、既の如き事にて は、到底今後の觀費に堪へること は、到底今後の觀費に堪へること は、到底今後の觀費に堪へること は、到底今後の觀費に堪へること は、到底今後の觀費に堪へること は、到底今後の觀費に堪へること は、到底今後の觀費に堪へること は、到底今後の觀費に堪へること は、到底今後の觀費に堪へること は、到底今後の

が襲はれる運動不足、胃臓器害 で「醍醐わかもと」に駆削し作 で「醍醐わかもと」に駆削し作

空腹の感じと 食慾とは別物です

して、ついには生命の危険さへ







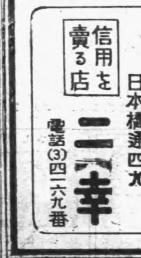


の世界的に有名な歴事者達によっテルシュモット、パヴロフなど の場合等お腹は空つぼでしきり の場合等お腹は空つぼでしきり 感は全く起らないから、俺を食 ことを示す面白い震観が、ピッ 食感とはどんなものかといふ されるに到ります。 たとがわかります。

にす方法が行はれてるましたが、 にす方法が行はれてるましたが、 てません。 数計は十分に分割せず、他つて

明を結算されるに動りました。 医の組織派として、もつと根本的に関しとして用るで、もつと根本的に関して、もつと根本的に関









「然の歌生物、即ち一種の歌を特殊の方と、ふ歌生物剤を用るます。この薬は生きこの雛を取るには若菜(わかもと)と

海濱聚落 白菊枝六年

はについた。ホームで竹原先生のから注意をおききして、響して強物の整頓をし食堂に行き朝むただけであとは日本ただぎに食堂に行き朝むただぎに食堂にかへりすこしあそんでを完かた。まりも多く食べた。すんであとは出れるの用意をし林の中で開橋式れたののので家でたべるとは出れるとないしいので家でたべるとは出れるとないしいので家でたべるとは出れるとないしいので家でたべる。すんで水の用意をし林の中で開橋式れたの用意をしばのしただけであとは出れるとないしいので家でたべるとは出れるという。

月ヶ浦

白菊校

*~

ちきてるたがな

利一刻とせまつて来る、時計くのを見つめてゐた。時間は 長等はじつと時計の針の動

育車はなしり取 た。周水子近くなる 行の汽車がきた

DE:O

家庭

(B)

便学校

新京小學校兒童聚落便り

頭田がみへた、周水子驛につしば 頭田がみへた、周水子驛につしば

か

5

しまつた。午前二時頃目がさとしてゐる、だんと、明るくなつた。月は沈み日が出てきた、早い滿人はもう畠ではたらいてゐる。

(八)

-

水)

(多)

め致します

(先)

その上か

が外出前には繋過で被つたタオルでよく 身體を拭きそれから特に汗の出易い酸の 下とか、乳下等にはアストリンゼントローションを脱脂綿に含ませて强くすり込 ルカンパウダーは成る可く質と香りのよ いものをお使ひ下さい。パウダーの香り がよいと、香水を用ひる必要もない程に がよいと、でくれますから。

(暑)

。 とタスカンパウダーの御使用をおする この豫防にはアストリンゼントローショ 行もが出來たり、荒れ易いものですが、 行なるにつれて汗のためにお肌はとかく



意識ある華麗の收穫を收めんことを待望するものである。」 およっこれによる 新人の擡頭進出 がこの割期的金での下に着々買現 おして 第二、回放送演藝新人(出演者) 京線 を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを間はで奮つて題暴ある。

二、肺ペスト流行に破りに迷ひ込んだ吸内に迷ひ込んだ

人せるか又

菌が呼

外に騒を吐かざること外に騒を吐かざること、不利地に於てけれた。

(東京、引続き新京) 四・三〇 ニュース (英語) 四・三〇 ニュース (英語) 東浦の戦ひ (大連) 東浦の戦ひ (大連)

場合に起る

でベスト性肺炎を

募集種目並に規定

痩せた お 1 は

神經質な人には山が適當です の方が宜

嗜好より健康が本位

回新人募集

防疫上特に注意す

汁の四散

小につけて細かくし、一〇二となり無機質も一、一〇二となり無機質も

人。〇〇 琵琶木能寺 泉 旭春

(東京)

日日案內

日之出町九ノニ

トフ

賣自動車

三隻町三ノ九

容易に肺ペスト

れば即

るから

る必要があ

する多量の血性酸

ペスト菌を

は対対)(一人前)

一大学)(一人前)

一大学)(一人前)

一大学)(一人前)

一大学)(一人前)

一大学)(一人前)

一大学)(一人前)

大学科)(一人前)

帳簿專門

生し、無数のベス

スト菌を含有

状の下に

加まされた。 一般に対する事でも分ります。胃 一般にする事でも分ります。胃 一般にないけない)腎臓病、神経痛 貧血症 慢性婦人 一般に陥つてはいけません。一 一般に陥ってはいけません。一 一般に高ってはいけません。一 一般に高ってはいけません。一 一般に高ってはいけません。一 一般に高ってはいけません。一 一般に一三回が適當で睡眠を助 は然をするめます又有熱思考 も余り寝せた人は入浴をさけ ればたりません。

演送をよっ

註——出演申込書は累赦に住所氏名(屬名の時は本名も明記)を明記し下記書式による「私議今回倒社主催放送資際新人募集に應募者したいった。 一、應募は必ず應 募者自身に限る、第三者そ の他の紹介又はこれに類することは一切これを認めずった方又は伴奏を 必要とする種目には 應募者において合方又は伴奏を 必要とする種目には 應募者において合方又は伴奏を 必要とする種目には 應募者において合方又は伴奏を必要とする種目には 應募者において合成應募資格を認めずった。 一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表するは應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表するは應募者所以出て、 自は整衡日常用發表す。

△「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大のは明治十七徳領事なが最初の一日でしまります。 ○「大のは明治十七年のやはります。 ○「大のものは明治十七年のが最初の一日でしたのがでいます。 ○「大のものは明治十七年のがまります。」 ○「大のものが理解者」としてのが最初でいます。 ○「大のものは西暦一人にのがます。」 ○「大のものが理解者」としてのが最初を設して、このを設して、このを設して、このを設して、とのが、ます。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本のものが、ます。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本のに、「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本史」によります。 ○「大日本のに、「大日本史」によります。 ○「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、」」によります。 ○「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、「大日本のに、」」によります。 ○「大日本のに、

しては新京放送局から放送を依頼す

恐るべき黑死病を 京日放日

汗の豫防には

かうして御覧なさ

(夏)

(E)

次にベスト連者に於て時々 る、之は後述する肺ベストと 感染經路を異にするものであ るが、傳染源たるの危險は肺 べストと雖も防疫上決して輕視 ストと雖も防疫上決して輕視 オることが出來ないベスト菌 は上述の如くよく皮膚面より が入する性質があるから、何

撲滅致しませう 満洲國内にも源泉地を發見

(=)

とのにらみ合ひがしばらくつとのにらみ合ひがしばらくつ

婦人俱樂部

「一個別の「一個別の「一個別の「一個別の」」

「一個別の「一個別の」」

「一個別の「一個別の」」

「一個別の「一個別の」」

「一個別の「一個別の」」

「一個別の「一個別の」」

「一個別の「一個別の」」

「一個別の「一個別の」

「一個別の」

「一個別の「一個別の」

「一個別の「一個別の」

「一個別の「一個別の」

「一個別の「一個別の」

「一個別の」

「一個別の「一個別の」

「一個別の「一個別の」

「一個別の「一個別の」

「一個別の「一個別の」

「一個別の「一個別の」

「一個別の」

「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個別の」
「一個

融

東二条通三九

I

管フトン 東一條通 原 場 に ラック 薄 画部 原 場 に ラック 薄 画部 原 場 に ラック 薄 画部 を 電 部 整 保 又 は 日 掛 も

東一條橋詰 九州**堂寮院**

看

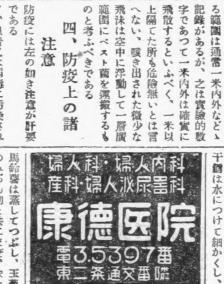
板

唐寫 版 縣寫印刷

專門不二

電話3十二四二五

かる



八・四五 ニュース (哈爾) 大・三〇 数 郷 (大連) 北・三〇 数 郷 (大連) 状元讃 参明國劇社社員 一〇・〇〇 北浦の時間

料告廣 ◇◇◇◇ 十五被三 行行履行 回

回一回回回回 一回金金金 入八四六 十十十十 鏡鏡鏡鐘

裁

回-

住立書間部 御教授人

生

つけて丸り 、腰り味噌トマトを取れた切と共にまぜ、味

t

本編都馬縣現住所別衣町四 ・ 関神政蔵氏長男金之助 ・ 関神政蔵氏長男金之助

本籍岐阜縣現住所曜町四丁目二小川市談氏二男明さん十三日出生 本籍語島縣現住所平安町三丁目二ノ入酒井勝二氏子息正さん十日出生 本籍長崎縣現住所朝日通三十五ノ二今田版輔氏三女敬子五ノ二今田版輔

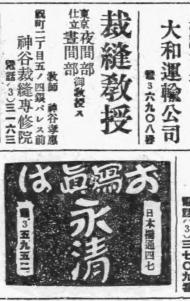
看板は

電話三―二人二人〇 あ 新京永樂町三ノー んま

1

電話3五八二九番 陽堂療院

中央通一五格奏號片中央通一五格奏號片 (並 怕 宿 易 館 登四六二五 (3) E 2



大和運輸公司 縫教授 数3六九〇八巻

ラック三十五年数合 昭 和洋行 自三三

融

(3) 五六八四零

タイプライタ 脚でする 10世紀信 東舎 邦端タイプライター株式會社 棚日通り八十一番地 糖領事館前 ・ 一番地 タイピスト楽成

●婦人病 本開節炎 ●婦人病 本開節炎 ●婦人病 本開節炎 中央通大阪商船横 ハリ灸専門 ハリ灸専門 ハリ灸専門 大阪商船横 疾

新京浪遠町_丁目_ 電話©五〇九三番

五ノ三町船入京新

集

イブライタ脚

新京三笠町一丁目新京三笠町一丁目

金融

五創

年業

並に一等米 機順壽司米 在庫 1411 七292回过2 まし貨で用信ずせ更要債名 安建街三二七 看護婦 理料泉温島 大安曹 位出处定 自動車出迎無料三四七品か酒三本 慈愛看護婦會 廣告の御用命は 家政婦派遣 極簡軍 融 金 新座敷庭園 盟 電話3三三〇〇 附添婦 是知愛 社會式株融金和昭

0 番組 ○三五 經濟市況 (大連)
○四〇 經濟市況 (東京)
一・四〇 二九 時 報 (東京)
一・四〇 ニュース
(東京、引馥さ新京)
・ 大連、引馥さ新京) 二十二日(水曜日) (M·T·OY)

れてだん! し山が見え始めただことをあたまに着いてあそん 変響さんらうつら へねむ 有車はなしり出した。 大石橋をすぎたころは僕は 大石橋をすぎたころは僕は 大石橋をすぎたのでのつた。 行の汽車がきたのでのつた。 が見え始 大石橋をすぎたのでのつた。 大石橋をすぎたのでのつた。 大石橋をすぎたのでのつた。 大石橋をすぎたのでのつた。 大石橋をすぎたのでのつた。 東京無線 七二〇氣栗通報

(大連) 晝

石田 (大連) 〇・四〇 建國機操 一・〇〇 白天演藝 (矢連) 率天大籔 糖質妃 率天大籔 糖質妃 製天 館主 数子 趙 文 覧 ◇○二〇 豊の演藝

二、五〇年濟市况

院爾濱佛教居士林**副林長** 院爾濱佛教居士林**副林長**

す 買入れが アタ

てきまて

何品も安い店 一帆七、九五、一八七、九五、

傷 院 備宅表。

不電話店

1

食料品店上田商行 新京東三條通五四

電話に専門 公益社 電話 事別 公益社 電影 第一番ビルニ十六號室 第一番ビルニ十六號室 カメラ 交換歌迎 新京東二條通り履信と4角

大船町一丁目九 最新(3)二八七五

東三馬斯無線電臺下東三馬斯無線電臺下東三馬斯無線電臺下 秘密融即時、 電話と金融 頭 長期、

人を雇はれるなら

高橋治療院 速迅切一极取 米 配3四八二八 米

部公 電話器金融 新名英雄多額費 ○受賞は老舗 なる営肚、川 京土地館物會社 朝日通十七番地

電話(3)三九二二番 艶町四丁目(三井伽藍綱)

俸給者に限る●

H

金融

ネオンロ ル社 2

大和通り六五、金光教筋印

金融

.

中央通九

問題はあなたに知 してのは観慮なんが してのは思慮なんが

あった所でなった。

が探さんから食へんの なは行つて、若し今徒 が探さんから食へんの

・ 第十回 老婆や怕れ別湖塘端し胞 老婆や怕れ別湖塘端し胞 を婆り和荷多事なり なて話は山東巡撫の代理胡 さて話は山東巡撫の代理胡 た所に外務部からの電報が来 た きつと此事件が擴大した

たがいいですよ。あってもそれは知れたものあてもそれは知れたものあてもそれは知れたものあてもてっても買ってしまらかなっても買ってしまられ、別に四萬の賠償を

心を片付けて貰ふやうなさつちになつて、向ふの現場で明ちになって、向ふの現場で明

か?私の考へでは、あ付けて賞ふやうなさつて、向ふの現場で問つて、向ふの現場で問つて、向ふの現場で問ってまるなら、それに変せるなら、それに知れたものでせられば知れたものでせらし本當に返せぬのだつしたが無いから、視に

神子の地の夫は、其虚を 一 大変を 一

言ふのである。 言ふのである。 言ふのである。 言ふのである。 に足型で穴があく程行きましたがそれでも會へんのです。 たがそれでも會へんのです。 たがもう 度つたとか言つて、 がからだしぬけに還入つて行きました して別な客人だと言ふ、だからだしぬけに還入つて行く事のたつて、 きつと會へはしない

事が無いし、今度はじめて

といふ仕事はやつた

さら言つて客を送り出した。

子に這入らぬのです 後、周を又してもは 後、周を又してもは

うとした。周は 一日、食事の ので大いにいら

(8)

다 **ス**

し見ると、別の要

官場現形記

あくせくとした日常をおのずあら振返り、無理をしてまで放をする事もあるまいと諦め

部屋の中まで延びて

他共に全くの本意でない。そけど踊らずに終らせるのは自けど踊らずに終らせるのは自

中

をいふ政治雑誌記者がはつは つと吐き出すやらに笑ひ乍ら 酒や女に浸切つてゐる筋に感 が 弱な肉體は参り、埃つぼく古 が 弱な肉體は参り、埃つぼく古 館の木立に腎立てて降る兩脚 夕方になると激しい吹降

世界傑作全集を申込む。お氣に召す儘服つてゐてもいるしく退屈に思はれる。いつもの僻で仲々眠らず、観難な考の揚句一日延ばしに延ばして來た親父への返書を書からとして、途中で步め、隨分氣

聯の實狀 日 休 載

室町二丁目公學校前(科股

ピル高側)

・ 霽和多寶(田前は最る迅速に) ぶたまんぢゅ 新京名物

電氣燒

うう

在に満洲の作家遠によつて設 とが眼前の仕事としては、現 とが眼前の仕事としては、現 盘

切に此の二才(と、從來お互ひに仇敵なし、從來お互ひに仇敵なしく)と、從來お互ひに仇敵なしく は、私は弱い女ですもの)、 ルスのボップの女とばかり十 四、五温も開拔く一向の力に 整嘆しつつ、おとなし、 香しき 及別きの埃ひとつ立てず、く 見てゐると心が新鮮になつて いろいろ面白いのである。マ イクの前に佇つて男女の歌手 が(二人は若い)を唄ひ、す ると暗いホールで踊るのだが



彻生、清潔 滋養美味 天下 品品

食

後

0

-

粒

虫

幽

0

豫

防





◆日本橋通で-(報日通南) ◆電話(3)5689番

機械床 上、敷

新京東二條通三九 新京曜町三丁目十八

コニルの夢

本年の満洲文學界の上半期 た『満州文學(植民地文學) の再檢討』に殆んどその精力 の大部分を消費されたと言つ 大部分を消費されたと言つ 大部分を消費されたと言つ 大部分を消費されたと言つ 大部分を消費されたと言っ 大部の方法は少々異なつて はあたけれど、第一次とも言 はあたけれど、第一次とも言 なべき植民地文學を検討して あることに對して言つたもの と何諒承願ひたい。 と何意承願ひたい。 と何意不願いた。 と何意不願いた。 と何意不願いた。 と何意不願いた。 と何意不願いた。 と何意不願いた。 と

思ふに滿洲文學の結實は、之等の評論家が、編洲と言ふ容體に播かれた作家と言ふ種子に對し、目光を異へ、水を與へて、之等の成育せんとするものに對し充分の指導と、 現質的な意義があるもの

大内陸雄、篠垣磯夫、群家陸即ち私に言はすれば、古くは

の検討ルによつて、一つの

に具體的な現實的な問題を即ち私は之等評論家のた

水道の故障は 新京和泉町二丁目廿二

表新

替

兒玉疊商店

おおり、おおり、おおり、おおり、おおり、おおり、おおり、おいまでは、と敬達を述べたい。と敬達を述べたい。と敬達を述べたい。と敬達を述べたい。と敬達を述べたい。

第100年代 第10年代 第10年代

国二〇朝弘 版九九日子 日本中新子

艷子

製造販賣

概能 (3) 三八〇九巻 工場

洋室 焼房・水道・浴室

日本橋通六十三番地

フランスホテル

年養入中出院 休婆時

見人 · 泌兒 尿 人診 目 饒村佑 江 IE

胃腸

t

.KC

る

場工道大菜製高新

ガ



願

谷目 保動 險車

1 當 店

部險保輸運際國

油

用

命

11

夏の NO WORK THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PAR 新 い装置富着荷

民事、刑事、其の他一般法律事務 電話。四OHO番

新鑛業法二 依 新京八島通四四 業 社 N 正規製圖並出願手讀 土方龜次郎

楽し まできの



東

ボは、盥のなかの衣類 原の溪流を思はすひや 源の溪流を思はすひや その時機の自己

にじ られた不思議な好す られた不思議な好す の珠玉を選目に眺めてゐると の珠玉を選目に眺めてゐると かがしんと沈んでゆく (起る欲望であつた。とた不思議な領理の期間に、洗濯は女性のみに與べ

(可認物便郵種三第)

て後は扇芳會館に行く。年振りに逢ふた友人に誘 施速典

次に來るもの

京、哈爾濱にそれぐ(活躍し作家としては大連、奉天一新一部論家としては上記の諸氏、

新潮八月の爆音といふ小説

る蘇合以が札

力がなくなつたるのだと、他人の限になつて、無気力を呆れるのである。

產科婦人科增設

黑赤 煉瓦 瓦

武田煉瓦 販賣所

目課業營

技術正確 責任出願

の大

(H

從つて、

大院 日本橋通道 電訊 特別市永衛

二九〇香

整 院 藍婆松 元千代 参随意電話3 五七〇九番 入院往電話3 二三二九番

胆復医院

內科·花柳

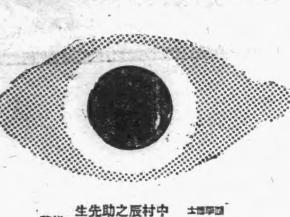
小內外科 大學 并 國子 化物病科 大學 別科 院長 肥後弘子

教育三十三一人一

掘邊院

樹人科人院體宣

める効果があり



薬眼のこも夏

生先助之辰村中 生先作 隓 憨 仁 土世學習

定價 二十五錢 四十五錢

栗店百貨店にてお求めありたし

.

取扭

「調班」推升國源信社

880-6900600000-0008660-00060000000088

下の双眼は に保護されます 夏の外光から 用しわれば夾雑物や濁りを生すること経無です。都分から往々夾雑物(ゴミ)の混入あるに反し、一部分から往々夾雑物(ゴミ)の混入あるに反し、一般眼科藥が普通ガラス製なる爲的前記の如き、一般眼科藥が普通ガラス容器なる爲に稍もすれど

阪大·京東 社 會 名 合 置 玉 店理代總

三南樂岡

時間於入)

明日進廿一番地 電話3五七九五番

쎑

外科性病

整性内 編成 科科科

上山 響院

高音 村 門計 佑

外科、性賴科

院院

尼族院

四七町 人大三 〇四丁 番目

教育会士町二丁目一大

常に壓倒的な好評と **藥中の新鋭です。** 信頼を以て迎へられる眼科 到るところ スマイルは

焼きつける様な夏の紫外線 によつて起る、眼内の有害 な消炎作用は、ギラギラと に、スマイルの誇 りとする處の顯著



問題博士 鈴 木 紀 育育2一人人七番 花 柳 病 7 院院 B完

超查 例 科科 有 (胸鍵蛇僧)

容医院 策京 樂智路一○入

胃腸病科呼吸器科

本分院共入院設備完全 作務 科 | 同 分 院 整婦人科 | 同 分 院

随室 電話3三八三九 大院 新京神 武南福

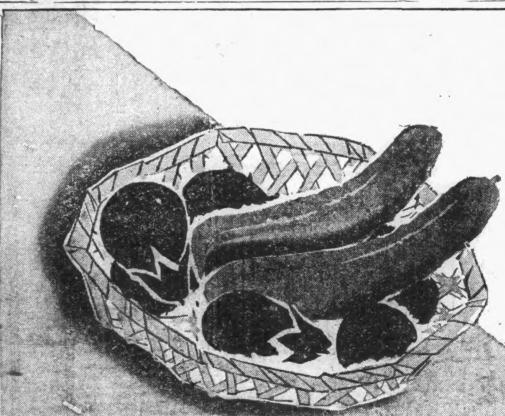
日本福中谷時計店向入を 日本福中谷時計店向入を 日本福中谷時計店向入を 日本福中谷時計店向入を 電話 8三一 院長 河縣 語。日史科

太農医院 小兒科專門 超人料·物

領事館前入る 領事館前入る 眼科專門 出院

G-22

國都著名醫院案內



キッコー 増進させるには を用ふる あなたの食慾を 捷徑です を御利用下さい 庭向にキッコーマン 暑中の御贈答は御家 八 十 六 立 詰 7

通





疊

の御用は 絶對信用のできる

獨殿兄弟商會 電話(3)二四八二番

骨造生 董花花 新京村田出張所 ヤ マ 教育三二九〇書 ガミ

の髪かば焼ト丼● 食道樂 靑 **一声**

=味覺で立つ 唸を生じて大野剣 靑 葉 支店及出張所

文字: 新京文 店 無行代表電話 三六二 公 朱用 三社会 共同合 宅 (二六二 公 朱用 三社会 本 店 橫 窗 横落正金銀行 一億個全額排込済

積 立 企 金



催主BT·驛

接後社本

協和會新京滿鐵分會

結成式を終る

朗讃、ついで高山幹事長分

、きことを宣言す の協和會の向上發展に の語言と適

納凉列車は本年も新京驛、ビ酢糖に囓ぐ市民お待ちかねの 元大會をかねて納京

ボート遊び(ボート数隻用 富あり)で北浦の原氣を満 家に瞬着、會對は大人二圓 二十銭小供一圓十五分發新 家に瞬着、會對は大人二圓 二十銭・供一圓十五分發新 ないづれも二百名限り、希 はいづれも二百名限り、希 はいづれも二百名限り、希 はいざれら二一二〇一六) ピューロー二三九三) まで至急申迄みのこと、尚 本ボリドール警音器會社の 極援でレコード美女の出張 サービスがある

日二十二月

輸組

の旅館經營に

七年

旅館代表反對陳情

昨日久末理事ご會見物分れ

大々的運動起さん

地たもので總工費七十四萬國 總建坪九、七二四平方米、地上四階、總地下室、實用向き の近世式建築で母築の餘地を 多分に残してあり、骨築完成 の覧には總建坪に於ては東京 の丸ビルに比肩し得る大建築

京濱線復舊 成

日

内ホテル経管に絶體反對の意 大和旅館〉光永(吉田屋)等 大和旅館)光永(吉田屋)等

影響はない

0

廿二日より徒歩連絡て運行

總務廳

分會發會式

長同一値段ならお客の口に合うではないかと見られてゐる長同一値段ならお客の口に合うではないれるでは、一方ピールルのみを使ふことに決定ピーをので大 新京 料理店 組合で エー組合、飲食店組合側でも こと 一週間程前から話人の 近々この種の手段を講ずるの はこと 一週間程前から話人の 近々この種の手段を講ずるの はこと 一週間程前から話人の 近々この種の手段を講ずるの はこと 一週間程前から話人の 近々この種の手段を講ずるの にことに決定ピー

ではないかと見られてゐるではないかと見られてゐる

久末理事談

新京のみの

問題でない。 遠藤代表語る

立つに至つ

十五日全通見込

は神の説明あつて輸組側としからは今回の計畫に對する 表し種々陳情したが久宋理

定方針を通す意向あるためは組合の事業合理化のため

が、一同は直ちに青

かへる禄將

若ひさて既もに室言でかす

値段と味で嫌はれた

満洲産サツ

料理屋では日本品買入れに

け決す

とり調べると張はさる十八日 京城府本町三原商會に傭はれ 中主人の印鑑を偽造し得意先 から白米三叭、四斗分時價五 十九圓七十五銭集金横領して

誰何され逃走を企てたが逮捕

新京科理店組合カフェー組合 下げ方を陳情してみたが誠意慰初の期待を裏切つて仕舞大 | 會社側に満洲産サツボロの値 これまで数回に亘つてビール産のサツボロビールと値段の | の如き大量消費する向きでは

大和旅館) 光永 (吉田屋) 大道 新京旅館業組合代表遠際

十七都市に波及する恐れあり で初志貨徹に邁進の結束を申 合はせて四時散會した

十一日午後四時から電業社宅 で開催、同公司小池總務部長 を分會長とし分會員数は千百 名である

護同裡! 本社主的

性に續々申込 受附けに續々申込 受附け

から未だ申込無き個所は至 知ありたい電3-三八〇番つて締切る事になつてゐる 手名を本社事薬部まで通

合個所對抗庭球

けふ申込み締切り

合岡に高山北 同日滿國

協和會綱領部書を非證は 一、國民生活を向上し
一、民族協和を實現し
一、民族協和を實現し
一、民族協和を實現し
一、民族協和を實現し

森に對し最敬禮、 伊藤委員補別帝國

事長以下當任幹事幹事評議員 事長以下當任幹事幹事評議員 本分會は回ラン訓民詔書の 聖旨を牽戴し滿洲帝國協和 電子を牽戴し滿洲帝國協和 電子を牽戴し滿洲帝國協和

| 組組理事と會見後、

下社員約一千五百 一同に諸り滿場一致拍手をも諸氏、浙京滿鎖各 委員長座長となり分會章程を和會新京特別工作 到るまでの經過を報告、武田軍参謀長代理竹下 を朗護高山世話役分會設立に 世話役開會を宣し 一十分サイレンを 十一日西殿場小 會新京滿鐵分會 界の創建を捌す
の質現道縦世以上建國理想の質現道縦世以上建國理想の實現道縦世

と補場に諮りこれ又拍手をも武田州雄氏を推戴しては如何 つて養成決定、武田分會長一

名古屋旅館主遠藤氏は新京輸 入組合の旅館兼營反對決議を 味氏、

昨日西廣場小學校講堂で 総辞があり午後四時盛況裡に 関東軍参謀長代理竹下大佐の

閉窗した(寫眞は武田分會長 の宣言朗讃)

新京旅館業幹部 挨拶に來社

館組合幹州富士屋旅館

挨拶に來

祝町三十月角電話(3三六六

ねさ











取新支製綿以

据附





②派出多忙婦·家政婦· ●長桑野トョ ●最高(3)110代九書 ●最高(3)110代九書 新京入船町一丁目五番地 帽子。毛皮類 洋服。オーバ 生四流 等三线 満買御禮 創に影察と全店区動 篠崎クリ 5 佐理は 敍 おうれの見中立者也恭 多な句 烹 核 ď Ę 富士町二丁目角(新京*テル路) 菊正宗局 黑松白鹿 二木 四•00 酒ビール附御宴會大サー 十人禄以上の御宴會に限ります 難有御禮申上ます 大好評大盛況!! 本店東二條通新キネ機 豊多二二四百世 連日超満員の (御料理七品附御一人前) 有常佐田本 電話(2)一百六〇番別京都日通(兼町向除費) 歡聲湧く ある鄭雍會へ 電話機場三、二六〇一番 グ商会 III . 00 = 五〇 4 ス



流程々として流れ乗想外の離工事を極めて居る 〇類照間一、一八キロ附近は目下水深三米に達し濁京積級水害は昨朝に至るも尚は緩水を見ず圏山陶 具質は豪家郷三盆河間の流失個所) 京濱線の豪雨慘禍 時代になってから各分最が出現海流、有明の小規流なので

(七)

日本水泳界の その泳法に就 回 一願と

と云ふと此の時代すり てしまつたからである。それ でも常時大阪や横濱や東京で も千住あたりに二三軒水泳場 と云ふと此の時代を限り事實るのであるが、何故懐しいかるのであるが、何故懐しいかてる は見る由もなく逐年日本泳法でをつたが勿論昔日の陸撃さがあつて各流儀の看板を掲げ

つてしまつたのである。 でではらず、窓に今日のやう でならず、窓に今日のやう である。 特の旅法を見せたものである。 東京市の發展と隅田川の沿岸 に工場が素晴らしい勢で増加 に工場が素晴らしい勢で増加 深になくつて到々隅田川の水 際になくつて到々隅田川の水 の初めたと記憶して れが大工 投になってし もあつたが、

相撲甚句、飛付五人拔その眩れる、飛入勝手、番外初切、街一條橋詰大相撲場跡で催さ

母夜六時から十時までダイヤ場で二十二日から向ふ一週間裏仙嶽その外四十餘名)の出

展納凉相撲大會は東京大相

納凉相撲開始

なかったから なかったから 歯話 なかったから 歯話 ながったから 歯話 ながったから 歯話 ながったから 歯話 ながったから 歯話 ながったから 歯話 から数へる先 なつてからと

被つた先生が 被った先生が つて女子供で の中にも赤帽を で設備して飲みで で設備して飲み てるた小屋も めて少数の生徒 へ場が出来て場 端時代と異

旅順へ

植田軍司令官

廿一日午前十時入港の吉林丸部介石氏令息は夫人令妹同伴は大連國通】駐日満洲國大使 の豫定を變更、午餐童時显乃司令官は廿一日午前金州観察 謝大使令息歸滿

與安大路四二三

一ハイ、何方線かは在しません 「御婦人お気がつかれたか」

打機つて飲材ったときに。

日ヶ月の野夜、御

アッジがした」

シテそこには何れのお娘倒ち

所なと即水川でありなが

岸の際にじてれついて続れない。といつてある内によう前におむ

概心中國高神士 元 企血終為 香進風血壓弱

排除血液循環と瘀血療法

る

の

を

見て

は

が

は

が

は

が

は

が

に

が

が

に

の

の

申さう、疑めしお宅でも心はされ

それもさうだ、然らばお残り

蛇の間に知らずく酒の毒、煙草

るべき「ふる血」を現代を繰の立。この恐

京山原へれば幸哉の至りと存じす

を添へて最短元へ仰証义あれ、即時途襲すを添へて最短元へ仰証义あれ、即時途襲す高一品切の間は代金を添へて最短元へ仰証义あれ、即時途襲す

本研究による職婦秘訣の詳細は本研究による職婦秘訣の詳細は

導く内服薬による新療法に成功し

効 治 主

対はいると のたむ

質がんがさ

の o c た た だ だ た れ れ さ

らはたけ かなまず

ず 血

+8

電話③三五六番

ません

● にっかゆがり

添かぶれ ・ 面吹ぶと

・
職内限く良んしてある情報が水の
測像後による方などは、いづれ

てをられやら

それではお配ひ申します、歴

「よる血」おろしに

トテモ好評

無代進呈

かずで申込

元資發

振音東京六〇一〇〇巻東京楽院本店東京三八七四巻東京楽院本店

振曹大阪五〇八一八番東京築院支店大阪市ホー学病院が

学童 一人前 実會一人前 一両五十銭以上 二両五十銭以上 一両五十銭以上 作奏 作奏 作表 がストラン、あり カフエ:レストラン、あり カフエ:レストラン、あり

(四大利五十月)

つれべき倒はございません

九死一生の聴話りに左線なものは『イヤ何う致しまして、観父が

甲は若し木石ならぬ字都宮八郎

平前は上河原町元が衛門の原派市と

「能かに無てられたのではる」

一或はそんな関から知れと

は山橋はあるだらうか、こんない

| ▼記憶が得く吹出に苦しみ眠れぬ人(権権、動脈接受 | ▼動使、息切れして、繋行、数件に憧むな職場き入り | ▼の意、耳鳴・層様・手足の痺れる人(中真・神経様)

F 教が 割ず、カけず、町の不足が服を味べて記録の網出を放戦しその路

服を見くて可能の網壁を成むしその脱粉及び事間の田中の破骨上の麒麟殿で可依郎に機能・飛船・舞

老はいの名作

餌痢酸下一

中チ性カ腸毒ブ便タ酸

ぐ試脱あれ

3

O無概能開動は前記。東京東院へ便引起火脈送尾すれては、九十段、一門六十段、三回全族行政忠にあり)

申込所

古

西大学組にのに

一不思辨だな。こんなところに

お記ひは何尤らでございます

といふは単独である」
「脱しちよっとお敬れするが、

がいたなく記憶板製の群い神舎教教 からに腹が置苦しく常に耳鳴り、間に 取りがして何となく聞がだるくて といふ訳はもない の

八郎考へ随して我々を見回してといふは単独である』

に・一匹の小さい顔が……」

取って病毒の反應を調査すると、

の質を聴くし

者其一者を多く歌るのは脳や小はの質を悪くし硬態させますが、一

して血液溶化から血管に強力を

自然と快観に導きます。出なくなる頃にはお悩み

位置に現れない場合が大数多うご

さいます。是は病毒に転流して治

で、これが外気の急激な総動に抗

歌情、息切れに若しみ手足や腰ののそうな症状に愕まされるだや、

現れて來たのであります。

やがては動脈瘤をつくり取は動脈

被に吸収され

必研究の賜物たる新原加州へ下

能能と苦

なあるが、野観 の概能に迷つて

すぐれたテー

した心配は悪にあり

皮膚病を強し他

◎迷信

打破

食道外

黒便と 3,

る

血

がげ、歌記の証例となって於説これ」となって必接を貼らし血行を 恋素。 つまり古方層學の 「ふる

ヤアヤツ

話を入ると件の女忽ち息を吹

「エ、ツ、須味の思い」

た。年は十六七。美しいの何のと思して前断するはせ八郎を見上げ

官つて立てば芍原階れば牡丹、

步

思つたのでござる」

小猫はそこ時がつれてこられたと

際はしたが米だ農分共の海の幾つ

で置るがや自然記状の全然ないない

か、館は斯かつても野泉不願のヨーと歌語がが教心症の意外を揺く

「イヤ酔かれるな、拙者は其の

一年、其上間が別能たる。は国域

要は自今の化と形容すべき物の

のほといび吹るべき場所でないと

てるると見えたり、化環境の石組

てれば話しく経動、たち一郎」ところに女がゐるといい、思ひあは

ふらかさんがため、父の変とななつ

でこさいます



(禁上海) 魔* 桃川燕 証

太郎書

體毒が血行を妨げると

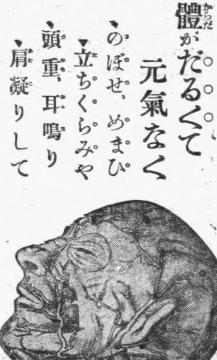
と乗つて人を射る如き眼差し、女の身體の上に一匹の単症がチャ 人脈的をもったなりばらり 2の前へきて見ると、際に壁はず 人能の姿を展開してをります。 る様子、殊更に卧しむべきは其の 断伏に触れてをります の病気は一層悪く、夜にいたる法 智がいたら一度本様させたいと ごろ酸く残りにつき、スヤ んである間を見計らひ、八幅機へ

のばせ

のおうのも不思い提は的地内は関 アイヤ女には辿ひないが全世 思ふ聞もなく気を失つて終ったの 機の先で消えました脈なにほひと 化位態の方から火が飛んでくる お語りをした民り道此處迄くると

たいや危い母く、 揺者・同じ彼の陰火にやられたすつたのだな ・ラア見ると附身も 頭重

・肩凝りして ふる 血を取れば、 血行が良くなり 息切れに必らむ



氣も晴々と真から丈夫に

さの弱るところ、既理にあればほ」、『それは阿規則さまに有暇らずにやく、人の影自を配くは男、眠さら、説して可心配なさるな」既に思切丸を挑放さうとしたが、」は意見大丈夫、納者お宅送お寝り

の 財さら、沈して ず心臓なさるな と こざつたが、かくお目に 歌る以上 こざつたが、かくお目に歌る以上

フルチ錠創製者 (前東京語顧吉原病院)

屋 先

なく頭重、のほせ、眩恐、耳鳴り、清の疑り、舌もつれ、動悸が破裂するからで、斯ういふ人の日常を調べて見ると殆ど例外動脈が硬化して此の暑さから起る外氣の急激な變化に堪へ切れ のは「ふる血」の質、 や勝溢血で倒れる人が非常に多い 脳や心臓の

息ぎれ、手足の煙れ等の前兆があるにも拘らず今迄の丈夫にま

酒·煙草·肉食毒 が絡み合へば「ふる血」 互に絡み合ひ敷質して潜在作場合の毒、肉食者、鉛番、尿毒などと はれた蛇や吸作による鱗下寒をは後来では、 所を取りおだやかに動作用なく を調へ順次お悩みの病状を快感に 「ふる血」を置外に排泄して血行

のぬ間に潜入した病毒が

を硬化させ、血行を妨ける「ふる血」とはどうして出来るのか。 かせて適當な手営をしなかつたのが原因ですが、さて此の血管



申に立たず、最 ・長

随意)

ます。

(随時往診應需) 入 性內 院

病

痔疾科 小兒科

ヘロイン中毒 ヘン・

T

モヒ

大麥活性胚芽

精力減退

あるところであ

効力本 位

引越 荷物壁 海運 糧

井本運送店支店

前

辯護士師六等

引

地寅

郎

E O

をお脱びになることで 人がをお脱びになることで て神経衰弱、際

間歌となっ

機能が呼く自己機能をし

機能がかさいが、御職してゐるとダン(一調がり比差くの場合空一配態を確した様な暴風雨になりますから、皮膚病も結めは低も激節は大急ぎで櫓を置いで魅ります、ウッカリして匿ると低も激節は大急ぎで櫓を置いで魅ります、ウッカリして匿ると □社交ダンス個人教授□

大 初 心 者 第二巻葉府譽樂閣場前吉野アペート二階第二巻葉府譽樂閣場前吉野アペート二階第二巻葉所日本橋通新京百貨店二階ダンスホール附下(反對個人ロョリ)第二巻葉府譽樂閣場前吉野アペート二階第二巻葉府譽樂閣場前吉野アペート二階 正午ョリ 月ナケット料料 一,附十五篇

間 敎 新京親町二 電話(3)二十四三番 京支店

高兴区

物群軍 秤理 都登 狀受領帝國發明協會有功賞受領帝國發明協會有功賞受領

蒙各界御指定御採用

が問題中世紀 当 キ、ヘッイン中等政会別として研究なる数早年の、である。 ままられての場合に連帯域としてでルフィン及コディンの連携せらるペート 7 電話三—四七 ケ枝町一丁目 九〇香

日本指通察促局的 學国



大湊によりて理想的に相足せられた後によりて理想的に相足せられ

止瀉整腸新薬 黒錠

糖衣

